



市制施行記念式典当日の入間川の商店街(昭和29年10月 写真提供/高橋三郎氏)



昭和29年の七夕まつり。戦後は紙不足のため、古新聞などに色をつけて飾ったが、このころには再び華やかさを取り戻した

(昭和29年8月 写真提供/高橋三郎氏)

来をひらく50年

紀の主な出来事を昔の写真を
けします。



市役所庁舎が現在の中央図書館の
場所に完成(昭和33年12月)



建設が進む狭山台団地(昭和49年)



学校給食センターが完成し、
小・中学校で完全給食を実施
(昭和47年5月)



新狭山駅が開業(昭和39年11月)



国道16号が開通(昭和38年4月)

- 昭和29年(1954)
 - 7月/入間川町・入間村・堀兼村・奥富村・柏原村・水富村が合併して狭山市が誕生。人口3万1千30人
- 昭和33年(1958)
 - 12月/市役所庁舎が現在の中央図書館の場所に完成
- 昭和37年(1962)
 - 7月/川越・狭山工業団地の土地区画整理事業がはじまる
- 昭和38年(1963)
 - 4月/国道16号のバイパスが開通
- 昭和39年(1964)
 - 7月/市内初の信号機が新富士見橋南側交差点と鶴ノ木交差点に設置される
- 昭和40年(1965)
 - 5月/川越・狭山工業団地の新町名が「新狭山」に決定
- 昭和43年(1968)
 - 8月/人口が5万人を突破
- 昭和48年(1973)
 - 11月/中央公民館が完成
- 昭和48年(1973)
 - 7月/大韓民国忠武市(現在の統營市)と姉妹都市を締結
- 昭和49年(1974)
 - 4月/狭山台団地造成地域の新町名が「狭山台」に決定
- 昭和50年(1975)
 - 10月/市制施行20周年。狭山市民憲章、狭山市歌、市の花(つつじ)、市の木(茶の木)、市の鳥(おなが)を制定
- 昭和50年(1975)
 - 12月/人口が10万人を突破
- 昭和54年(1979)
 - 3月/西武新宿線入間川駅が「狭山市駅」に駅名を変更



市政番組を放映

市では、今日までの市の出来事や歩みを広く皆さんに紹介する、市政番組「未来をひらく50年 元気なまちさやまへ」を制作しました。この映像がテレビ埼玉で放映されます。皆さん、ぜひご覧ください。

放映日時11月27日(土)、19時～19時30分 問合せ広報課へ内線7161



西武新宿線入間川駅が「狭山市駅」に駅名を変更(昭和54年3月)



市の人口が10万人を突破(昭和50年12月)

アケボノゾウの骨格化石が県指定文化財になる(平成15年3月)



博物館が開館(平成3年11月)

歴史をつづり未

狭山市が歩んできた半世
中心に、写真と年表でお届



都市計画道路柏原新狭山線が開通(平成16年6月)



稲荷山公園で第1回大茶会を開催(平成2年11月)

- 11月/市民会館が開館
- 昭和56年(1981)
- 3月/つつじ野団地の入居がはじまる
- 昭和58年(1983)
- 4月/市民総合体育館が開館
- 昭和61年(1986)
- 5月/市役所新庁舎が完成
- 昭和62年(1987)
- 9月/人口が15万人を突破
- 平成元年(1989)
- 5月/こども動物園がオープン
- 平成6年(1994)
- 11月/市の愛称が「お茶香るまち」に決定
- 平成8年(1996)
- 3月/圏央道(青梅IC) 鶴ヶ島JCT)が開通
- 7月/中華人民共和国浙江省杭州市(ハングzhou)市と友好交流都市を締結
- 平成9年(1997)
- 1月/新潟県津南町と友好交流都市を締結
- 平成10年(1998)
- 2月/サビオ稲荷山がオープン
- 平成11年(1999)
- 11月/アメリカ合衆国オハイオ州ワージントン市と姉妹都市を締結
- 平成12年(2000)
- 6月/ISO14001の認証を取得
- 平成13年(2001)
- 10月/サンパーク奥富がオープン
- 11月/全国初の「ノレッジ袋テ」を実施
- 平成15年(2003)
- 2月/豊水橋が74年ぶりに架け替えられる
- 平成16年(2004)
- 6月/都市計画道路柏原新狭山線が開通
- 9・10月/彩の国まごころ国体を開催